

循環バス休日運行社会実験について

1. 背景・目的

循環バス「スワロー号」は運行開始以降、路線の見直しを行いながら利便性向上に努め乗車人数を増やしてきたが、その一方で休日運行の実施、バス停設置などの要望も寄せられている。

現在、主に高齢者や学生を重点とした移動手段の一つであるが、住民ニーズに応じた利便性の向上のため、休日運行の社会実験を実施し、利用状況の把握・分析を行うもの。

2. 運行形態

- ・期間 = 平成 29 年 4 月、5 月の 2 か月間（土、日、祝日：21 日）
- ・路線 = 現在の路線をそのまま休日も運行
- ・回数 = 1 日 5 往復、現行の時刻表のとおり

3. スケジュール

	～H29.3	H29.4	H29.5	H29.6	H29.7
各運行事業者との協議					
交通会議、変更申請					
事前周知(広報、HP等)					
社会実験運行					
利用状況の分析					

4. その他

- ・スワロー号は国県補助金制度の対象路線であり、休日運行社会実験分についても補助金の対象となる。
- ・車内アンケートの実施（利用状況の分析）。